



臼井貞子さん作

ほうきさん

2017年8月

椋本673 存仁寺

金剛心は

菩提心

この心

すなはち

他力なり

「高僧和讃」

— お浄土より、わたしに —

八月に入り、残暑厳しい毎日が続きます。旧盆の季節を迎えることもあり、何か懐かしさを憶える時節です。普段は忙しく時間に追われている毎日ですが、「お盆」という中に先人のご遺徳や思い出を偲びながら、今自分がここに居ることの不思議さ、尊さを感じます。

そして、その方々がいつでも、どこでも、還り来たりて私とともにあることの「であい」を、「ナンマンダブツ」から教えていただいています。

先日も或る会報の校正会合が持たれました。その中の記事に今年の役員人事移動、新人の紹介に続いて、「悼心からご冥福をお祈りします（お名前） ○月 ○日 逝去」と出ていました。私は、「ご冥福の意味は、追悼の思いなのでしょうが、冥土の幸せを祈る」と、亡き方への言葉であり、冥土は暗く寂しい闇の世界のことなのですから、本当は余り良い言葉ではないのでしょうか。皆さんも冥土に行かれるのですか？」と尋ねますと、「冥土でなかったらどこですか」とおっしゃいましたから「お浄土ですよ」と応えますと、別の方が「ああ、それはいい言葉ですね、極楽浄土ともいいますね。私は民生委員もしていますが、地元の方々は何かあればすぐ『冥土の土産に、冥土の・・・』とおっしゃるので、これからは『浄土のみやげやで』というようにします」と受け入れられる方、メモされる方、今日の日記に書いておこうと云われる方もいらっしゃいました。「浄土」が特別な言葉ではなく、平生から馴染みを持つことも大切だと思いました。私のいのちの、人生の帰趨であるとともに、私に浄土のはたらきがとどいてあり、往生された方々も、還り来て、照らし、護り、導いてくださっている。仏縁を結び、この真実のはたらきに気づいてくれよ、目覚めてくれよと、喚び、私とともにいてくださっているのです。

注

「金剛心は菩提心 この心すなはち他力なり」

八月の法語は、『高僧和讃』

『天親讃』の中の一つ、「信心すなはち一心なり 一心すなはち金剛心 金剛心は菩提心 この心すなはち他力なり」の後半部分です。現代語に訳してみると「真実の信心は、すなわち一心である。一心はすなわち金剛心（決して壊れることのない心）である。金剛心は菩提心（さとりを求める心）である。この心は、すなわち他力（阿弥陀仏のはたらき）である」となります。「信心」とは親鸞聖人の明らかにしてくださった真実信心のことです。この信心とは、私が信じる心ではなく、阿弥陀様の救いのはたらきを疑いなく受け容れた心（状態）のことで、本願力回向の信心（他力回向の信心）ともいいます。この真実の信心が「一心」であるということです。私の煩惱もさわりとせず救ってくださる阿弥陀さまにお任せする（帰命する）のが一心であり、信心なのです。この一心は私が作り上げた心ではなく、阿弥陀さまの心です。阿弥陀さまの無礙の救いのはたらきが届いたところを一心と呼んでいるのです。一心が私の心なら、ふらふらして散り乱れ壊れてしまいますが、阿弥陀さまの心なので、決して壊れたりゆらいだりすることはありません。よって「金剛心」であるということです。堅固不動な心のことをいいます。続いて「金剛心は菩提心」とあるように、さとりを求める心であるということです。仏教でいう「さとり」とは、真実に目覚めることです。真実に目覚めた人は、自分が苦しみ悩みがなくなったからそれで終わりではなく、周りで苦しみ悩む人を見て、真実に目覚めさせようとしています。自らがさとりすること（自利）と、他をさとらせること（利他）の両方が完成してはじめてさとりというのです。いざとなれば、自分のことしか考えない私、そんな自己中心から離れられない私に、このようなさとりを求めたいという心が起こるでしょうか。親鸞聖人は菩提心に「自力の菩提心」（他力の菩提心）があり、煩惱具足の凡夫では不可能であり、阿弥陀さまから与えられた信心（他力の菩提心）であるということです。私を揺さぶり、さとりを求める私へと、少しずつお育てくださるのです。

二〇一七年法語カレンダー「心に響く言葉」より

8月の行事



- 1日(火) 6時30分 おあさじ
 3日(木) 13時30分 コーラス
 7日(月) 8時30分 おみがき、午後本堂清掃
 10日(木) 盆参り 久居方面
 12日(土) 鈴鹿・四日市・桑名・名古屋 盆
 13日(日) [旧盆] 午前 西町 新道
 午後 富家 新屋敷 岩原 豊久野
 14日(月) 盆参り 午前 中町 新町 新町南
 午後 花の木 団地
 15日(火) 豊が丘・一身田・津・亀山盆参り
 16日(水) 6時30分 おあさじ
 8時30分 盆汁 中組
 14時 灯籠送り・歓喜会法要
 19日(土) 鈴鹿組ご縁づくりウオーク・関宿

9月の行事

- 1日(金) 6時30分 おあさじ
 7日(木) 13時30分 コーラス
 10日(日) 10時 子ども会
 14日(木) 13時30分 無量寿会例会
 16日(土) 6時30分 おあさじ
 19時 仏壮例会
 20日～26日 秋季彼岸



8月15日終日(6時～18時)

皆様に 安穏、平和の鐘を撞きましょう
 ご参拝になられたらご自由にならしてください
 「戦争は 二度と起こさない
 いのちを傷つける 差別は 許さない
 世間という虚妄に惑わされない」
 わたしの願い、仏の願いを十方に響きかせよう

宗派・教区・鈴鹿組関連 8月の予定

- 1日(火)～2日(水) 東海教区少年 本願寺
 20日(日) 第20期鈴鹿組連続研修会 9時養宗寺
 「聖人の教え」一往生浄土一
 ・一般にいわれている天国や地獄はあると
 思われますか
 ・お浄土と天国は同じでしょうか
 ・私のいのちはどこへいくのでしょうか



津市丸の内 正覚寺様「紫雲会」(聴講費700円)
 8月17日(月)『他力の世界』
 大阪・大光寺 清岡隆文師

鈴鹿組 ご縁づくりウオーク

日時…8月19日(土) 受付:13時30分～14時
 会場…関町の延命寺さん本堂・関宿のまちなみ・関宿周辺
 日程…14時～15時30分: 勤行・お話・参加者交流(自己紹介など)
 15時30分～16時45分: 関宿散策<約1.2km>(観光ガイドさんのお話)
 16時45分～17時: 閉会行事
 17時からは自由参加で

『関宿納涼花火大会』を楽しもう!

花火大会は、鈴鹿川河川敷: 関消防署西側
 グラウンドにて(19:30～21:00)。スターマインや
 ナイアガラなどバラエティ豊かな見応えある花火
 を約2000発打ち上げ、花火が夏の夜空を美しく
 彩るなか、会場には多くの出店が並び、楽しい雰囲気。



参加費 500円 お寺までお申し込みください

2017 仏のこどもサマーキャンプ

2017年8月29日(火)～30日(水)《1泊2日》

会場 本願寺名古屋別院

小学校3年生以上

保護者同伴は3年生未満でも参加できます)

子ども 3500円 大人 5000円



京都本願寺と大谷本廟納骨団体参拝

懐かしい方とともに本山本願寺へのご報謝の
 参拝と親鸞聖人や有縁の地、大谷本廟への
 納骨に参ります。

お寺までお申し込みください

